

KBI NEWS

〒630-0266
 奈良県生駒市門前町 22-1
 TEL : 0743-70-8600
 FAX : 0743-70-8601
 編集・発行人：大田裕作
 郵便振替：001140-6-67708
 銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店総合口座 056-0015453
 Eメールアドレス：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
 ホームページ：http://www.kbiwave.com



生駒移転十周年記念

神の奥義と、十字架の救い

特別講師 才門正男氏



関西聖書学院移転十周年おめでとうございます。

「神の奥義」の完成はイエス・キリストにあります。パウロが書いたように、「私は、あなたがたの間で、イエス・キリスト、すなわち十字架につけられた方のほかは、何も知らないことに決心したからです。」(1コリント二：二)

一九九〇年、日本はまさにバブルの絶頂期、富と贅沢と不道徳の極みでした。そんな時期に、生駒宝山寺、この世の聖地、丘の上に、マモンの神、金融機関の研修所は、完成しました。当時、三十代半ば、建設会社の二代目社長だった私は、この研修所を建て上げ

た、李勝載(イ・スンジエ)氏を、最も尊敬し、企業経営の師と仰いでいました。そして、この研修所の建設を大成建設と共同企業体で受注したことが誇りでした。李氏は、東京大学出身の銀行経営家、アジア経済の若きリーダーとして、「この世の叡智」の代表のひとりでした。

関西の名だたる多くの若手経営者たちが、常に、ここで彼の経営学を学び、経営研究会を開いていました。

李氏の弟子のひとりと自称していたわたしは、一九九九年の七月のある日、ふと立ち寄った古本屋のワゴンの中の一冊、三浦綾子著の「新約聖書入門」によって、突然に目が開かれたのです。それまで、一度も聖書を手にしたこともなく、誰にも教会に誘われたこともなく、今から思えば、この世の栄光栄華を求め、地獄への道をまっしぐらに歩んでいた愚か者でした。そんな者に、たった百二十円で、一晩で、神は救いの道を開いてくださったのです。

それと共に、人生の絶頂期、神を知りイエスキリストに従うことを望んだ途端に、神はとんでもない逆境を与えてくださいました。

二〇〇〇年四月、建設業で日本初の民事再生法申請、倒産です。百五十億円を超える個人保証債務、最終免除時には二百五十億円に膨れ上がっていました。この世的には、完全なる敗者としての再出発でした。その年、二〇〇〇年十二月二十五日クリスマス礼拝で、洗礼を受けました。同じ月に、関西興銀の破綻によって、生駒研修所が閉じられました。

しかし二〇〇五年に、関西聖書学院の校舎として主の働きに加えられるために、はじめから、用意されていたとは、だれも想像すらできなかったはずでした。それこそが、「神の奥義」でした。研修所もまた、ある日、イエスキリストに敗北し、捕らえられ、奴隷とされたのです。そして私もまったく、人生が、日々のあり方が新しくなりました。

関西聖書学院のみなさまが、主に召され、主に遣わされたものとして、主が来られる日まで、その道を歩み、日々、聖霊によって、御ことばを取り次ぎ、御ことばを実践されることを共に祈りします。マラナタ。

生駒移転十周年に参加して

小松南部キリスト教会

菅原道夫師



生駒移転十周年おめでとうございます。愛するKBIが主の導きにあつて一つの大きな区切りの年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

今回、記念の集いに参加させ



て頂き、集まれた方々と共にKBIになされた主の導きをたどる中で、改めて主の働きの偉大さを噛みしめる素晴らしい時となり、とても恵まれました。また、卒業後KBIに戻る機会が少なかった私にとって、今回の記念の集いは数年ぶりに母校の空気を味わう恵みの時でもありました。

KBIに戻ってくるといつも感じる事なのですが、賛美の中にも祈りの中にも、どこか突き抜けたような爽やかな御霊の流れを感じます。「毎週奉仕している教会にもこのような雰囲気をもっと溢れたらいいな。この良い雰囲気はどこから生まれてくるのだろうか？」式典に参加しながらそのような事を考えている内に一つの事を思わされました。それは「ここには人生を捧げる程に主を本気で愛する人々が集まっている！」ということでした。私たちが救って下さった主への愛。それが心の琴線に触れるような空気を造る大きな



要因の一つであると思います。

卒業後、石川県の母教会で仕えるようになり五年になります。恵みの内にあつて四苦八苦しながらの奉仕ですが、この五年間に何度か主が明確に心を探って下さった事があります。それは、「主への愛の故に奉仕しているか？」でした。二年程前、経済の必要のためほぼフルタイムの

奉仕からテントメーカーとしての奉仕に切り替わる時がありました。社会で働きながらの奉仕には全く抵抗がありませんでしたが、平日の教師会や会議のよきな働きには参加できなくなりました。恥を忍んで申しますと実はその時は、「疲れる会議に参加しなくてもいい！解放された！」と思っていました(笑)。しかし、半年ほどすると先生方と祈る時間や話し合う時間に渴いている自分に出会いました。同時に自分が奉仕を区別し、ある奉仕を軽んじていた事に気づかされました。またそのような思いは、自分の奉仕の至る所に転がっていました。そして、その時から全ての奉仕に対して、「愛しなければ。」ではなく、「愛する主の為にしたい。」そのような思いで満たされたいと心から思うようになりました。まだまだ磨かれている最中。基本的な事さえ何度も教えて頂かないといけない者です。KBIの主を愛する空気をもう一度大きく吸い込んで、喜んで前進して行きたいと思えます。栄光在主！

生駒は、神様の ご計画の地であった

事務長 竹川正英氏



早いもので生駒移転以来、十周年記念を迎えました。生駒山の中腹に素晴らしいキャンパスを備えて下さった主に感謝しつつ、日頃、関西聖書学院を支えて下さっている皆様と共に喜びをお分かちしたいと思えます。

振り返れば、一九六六年に堺から西宮に移転、それ以来の老朽化に加え一九九五年の阪神淡路大震災で大きな損傷を受け、二〇〇〇年頃から建替えか移転かで検討が始まりました。幾つか浮上した移転候補の物件も主の導きがなく、二〇〇四年九月、理事会は遂に現地建替えを決定しました。ところが、同年十二



月十日、一本の電話で生駒物件の入札へと劇的な展開に移りました。

二〇〇五年三月二十五日が最終決着日でした。円滑に進むと思われていた銀行融資決定が、その前日まで持ち越され、入札決定に主導的に関与された先生方は、違約金の算段を真剣に考えられるまでに追い込まれたのでした。数年前のスタッフ会議で、大田先生が初めて口にされ

ました。「さしもの大田もあの時は断食した」「ええ？」「いや単に食事が喉を通らなかつただけ」と先生特有のオチで笑い話に終わりましたが、順風満帆に思われた移転劇は、その後も思い掛けない数々の試練にさらされたものでした。しかし、思いもしない方法でことごとく脱出の道が与えられ、今や「生駒は、神様のご計画の地であった」ことは揺るぎない確信となつています。



移転十周年記念集会
特別賛美のヘイモネン師

十年をひと区切りとすれば、次の十年には、学院長の後継問題、創立六十周年や大規模修繕工事など大きな節目を迎えることになるところでしょう。当学院には、宣教のゴールを目指して常に前進しようとする健全なスピリットが息吹いています。全国の多くの神学校が、退勢にある中で、まだまだ伸び代を蓄えた祝福に満ちた希望の神学校だと自負しています。生駒移転以来の卒業生、修了生は、約百七十名にも達しています。次の十年もこれに優る多くの神学生が起こされますように、そして新たな十年に向かって主の祝福を祈ります。

KBIを覚える日

三年 吉田啓示

私は今回、大阪府交野市にあるホーリーバイブルチャーチを訪問させていただきました。とてもアットホームな教会だということを書いていたので、非常に楽しみにのぞみました。土曜日はユースの集会に、日曜日は礼拝に参加させていただきました。とても雰囲気の良い教会でした！ユース参加者はほとんどがクリスマスチャンホーム育ちということもあり、ご両親に愛情込めて育てられたのだと感じさせられました。集会後は、皆で一斉に食器の片付けや会堂の清掃の奉仕をし、その間も良い交わりの雰囲気が溢れていました。翌日の礼拝にはさらに多くの方々が参加されました。礼拝の中でKBIのために祈ってくださった際、四つある祈りの課題の一つにつき一ページのパワーポイントが用意されており、課題ごとに全員で祈った後、代表

して一名の方が祈ってくださいと言った具合に、非常に丁寧に祈ってくださいました。礼拝後は愛餐会がもたれ、皆さんとじっくり交わることができました。愛餐会後は、コーラスの練習もあり、充実した午後を共に過ごす事が出来ました。そこにはいつまでもいたくなる雰囲気があり、来週もまた行きたいと思われました。



二年 長尾悟



私は今回一年生の斎藤兄とともに、敦賀自由キリスト教会に遣わされていきました。敦賀は、初めて行く土地であり、初めてお邪魔させていただく教会でしたが、同じ主を信じる神の家族と共に礼拝を捧げられる恵みは格別なものでした。礼拝の中でも、KBIの為に特別に祈ってくださいました。土・日曜日に「秋C A F E」を催し、その中でミニライブと証を数回させていただきました。KBIの中で学ばせていただいている

事や、主から受けている祝福や恵みを、証や交わりを通して分かち合うことが出来、感謝でした。KBIを覚える日を通して、皆様のお祈りの支えがあるからこそ、この学び舎で学ぶことができているのだと、深く思わされた時となりました。又、日頃より日本に福音が満ちるようにと働いておられる先生方や、教会員の方々に覚えて、私たちもとりなし祈らせていただきたいと願っております。



私は三年生の田中姉とともに、西東京市田無駅のすぐ近くにあり、東京グレイス福音教会に遣わされました。教会は道行く人がよく見える場所に建っており、誰でも気軽に立ち寄れる雰囲気のある教会でした。又、時折来る不審者の訪問に備えて防犯対策も行っており、オープンさとともに神のために戦う屈強な精神を教会に感じました。礼拝は日曜日に四回もたれています。タイトなスケジュールの中、教会員の皆様が積極的にならえておられる姿が印象的でした。多くの信徒の方が、平日は社会人と

一年 久保智佳子



して仕事をしながら、土日はケーキを焼いたり、キッズプログラムの準備をしたり、礼拝で奉仕したりと、忙しい中にも喜びに溢れて奉仕しておられます。ここに教会の強さがあると感じました。それぞれが置かれた場所で神様からの召しを受け取り、キリストを愛し福音に生きておられる姿は、まさに地の塩、世の光です。ますますこの教会が豊かに祝福され日本に福音が満ちますように。

KBIを覚える日報告 (11月7~8日)

諸教会の皆様、大変お世話になり、ありがとうございました。

【学生チーム派遣奉仕教会】

- | | |
|--------------------|------------|
| 堺シオン福音教会 | 千代田福音教会 |
| ベテル清水教会 | 小松ベタニヤ福音教会 |
| 南部キリスト教会 | 狭山福音教会 |
| ヒルズチャーチ | 雲井キリスト福音教会 |
| 多聞福音教会 | HOPE HOUSE |
| 守山キリスト福音教会 | 敦賀自由キリスト教会 |
| ゴスペルライフ | 小松島チャペル |
| 八尾福音教会 | 岡山チャペル |
| 神戸フィラデルフィヤ教会 | 園田チャペル |
| 八尾南福音教会 | 東京グレイス福音教会 |
| Be-one | 須磨自由キリスト教会 |
| ホーリーバイブルチャーチ (交野市) | |
| 川西福音教会 | 西宮福音教会 |

【理事・教師奉仕教会】

- | | |
|---------------|-----------------|
| 泰野クリスチャンセンター | (福島敏夫師) |
| 深草キリスト福音教会 | (文ジョンホ師) |
| ライトハウスキリスト教会 | (大田裕作師) |
| 鶴見純福音教会 | (大田伯子師) |
| 箕面福音教会 | (ボルヨソン師) |
| 名古屋グレイスキリスト教会 | (竹川正英事務長) |
| 浜松汀キリスト教会 | (小山健師) - 11月22日 |

皆様からの尊い献金を感謝します。41教会より合計¥1,413,710- (11月20日現在)

教会増殖ビジョンフェスタ 恵泉キリスト教会 金野正義師

KBIのおもてなしに心から感謝します。この度、教会増殖ビジョンフェスタで、実際に開拓中の先生方のお話を数多く聞けた事が恵みでした。報告の中には、「私なら確信を持って取り組めるだろうか」と戸惑うほどの急進的な報告もありました。しかし報告者全員が、神の国の統治を日本中にもたらしたいという激しい情熱を持っていること、そのために、宣教の現場で考えに考えて、今のスタイルに辿りつき、確信を持って、開拓に取り組んでいる事を感じました。主の願いは、すべての人が



救われて真理を知るようになる事です。日本は宣教学上、クリスチャン2%以下の未伝地です。お互いの違いを見て、批判し合うのではなく、「私たちに反対しない者は、私たちの味方」、「あれは？ これは？ ではなく、あれも！ これも！」と、様々な手法で宣教がなされている事に感謝し、互いを認め、神の国拡大のため励まし合っていきたいと思いました。私も神の国拡大のためアクションします。

授業探訪

「ローザンヌ運動」を受講して
二年 金子智恵

今回の『ローザンヌ運動』に関する特別講義を通して、正木師は、世界的教会会議の歴史を概観しながら、教会の使命や宣教の本質、そして、それを担う人間の現実について教えてくださいました。教会の使命である宣教の両輪は、「伝道」と「社会的関心」です。一九一〇年のエディンバラ会議から始まり、ローザンヌ（一九七四年）、マニラ（一九八九年）、ケープタウン（二〇一〇年）に繋がる三回のローザ



講義中の正木牧人師



ンヌ会議は、会議だけで終わることなく一つの運動として継続されました。正木師は、世界の福音派の教会が「伝道」だけでなく、どのように「社会的関心」に目覚めていったのかを丁寧に語って下さいました。結果、今日の混迷する世界に対し、主キリストご自身の体である教会として、成熟した働きに導かれてきたことが分かりました。「目から鱗」の恵まれた時でした。

ご献金感謝します

献金者名簿（日付順・敬称略）（2015.5.26～2015.11.5）（KBIへの直接献金分）

■一般会計献金

< KBIを支える会 >

個人: 黄金井尚美、門谷院一、斎藤邦夫、大塚泰文、エルズリー・アンバケン、兼松道子、伊達山洋子、豊村善典、安野清子、石崎政登、増永弘、井野葉由美、福元玲子、秋元清友、田中憲昭、酒井哲男、大田裕作、安黒務、岩本美保、市来玉江、藤木頼子、川端黎子、林田清隆、塚原利喜男・真理、松田迪子、小森美穂、山本篤、熊本直美、山中多美子、橋本哲哉・那苗、福澤正章、馬場昭・喜久美、Matti Salo、西川道子、村上昇、文ジョンホ、匿名希望2件

教会 & 団体: 狭山福音教会、箕面福音教会、旭川神愛キリスト教会、ゴスペルチャーチ千里、岡山チャペル、京都シオンの丘キリスト教会、八尾南福音教会、チャペル犬山、可児福音教会、奈良福音教会、泉南福音教会、千代田福音教会、尾上聖愛教会、北広島チャペルキリスト教会、北浜インターナショナルバイブルチャーチ、高槻一麦教会、峰町キリスト教会、札幌キリスト福音館、高砂教会、リビング・ジーザス・チャーチ、ゆうあい・ちゃぺる、CLA（クリスチャン・レイズ・アソシエーション）、カナン・プレイズ・チャーチ、名護チャペル、大阪基督生命堂、生駒福音キリスト教会、東京チャペル、ミッション宣教の声、西宮福音教会、三国クリスチャンチャペル、ゴスペルハウス静岡、大阪キリスト栄光教会、香芝ゴスペルチャーチ

< 運営支援献金 >

1. 支援団体献金

ペンテコステ合同聖会（保土ヶ谷、町田、栄シャローム、鶴見）、保土ヶ谷純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、鶴見純福音教会、岐阜純福音教会、岐阜純福音大森チャーチ、KBI支援協力会（FCMF諸教会）、ジャパン・ベサニー・ミッション、美濃グレースチャーチ、フィラデルフィヤグループ合同集会、ベタニヤ・クリスチャン・アッセンブリーズ、小松ベタニヤ福音教会、JEC（日本福音教会）、守山キリスト福音教会

2. 特別献金

個人: 山中多美子

教会 & 団体: 城陽キリスト栄光教会、アジアン・アクセス・ジャパン

< 宣教ウィーク献金 > 御殿場純福音キリスト教会、ゴスペルハウス静岡、奈良キリスト教会、深草キリスト福音教会、南紀リバーサイドチャーチ、勝山自由キリスト教会、石巻祈りの家、小松島チャペル、ちくごキリスト教会プレイズハウス

< KBIを覚える日献金 > ※別掲の通り

< 生駒移転 10周年献金 > ラッセ&レーナ・ヘイモネン、中嶋静枝、上郡福音教会、東京チャペル、西宮福音教会、千代田福音教会、岬福音教会、フィダイインターナショナル、びわこシャロームチャペル、さんだグレイスチャペル、深草キリスト福音教会、綾部キリスト福音教会、藤田泰三、中原辰久、中坊久行・洋子、松延靖宏、仲井隆典、奥田昭、有田道治・由美子、森田繁雄、千鶴子、実光晴世、門前町自治会、南大阪福音教会、パークサイドチャペル、鎌田健、小山大三、狭山福音教会、JEC/Bブロック婦人祈り会

■奨学基金献金

個人: 芝連代、宮下真由美、出原市子、轟節雄、竹川正英、森本裕・真美子、金森徹・和子、鶴野英子、山中多美子、後山慎治

教会 & 団体: 北広島自由キリスト教会、関西カルバリーフェローシップ

■建設基金献金

個人: 春名裕、熊本直美、後山慎治、出原市子、秋元清友

教会 & 団体: 伊勢崎神愛キリスト教会、秦野クリスチャンセンター、犬山キリスト純福音教会、岐阜純福音教会、NICC、チャペル犬山、御殿場純福音キリスト教会、関西カルバリーフェローシップ

新入生募集

《コースと費用》

●短期[3週間]コース 69,000円 (授業料、寮費、食費) 締切り 2月28日

●本科コース 1~3年 入学金50,000円 660,000円/年
(授業料、寮費、食費) 締切り 3月15日

●宣教師訓練コース(MTC)、開拓伝道者養成コース(CPC)、通信教育コース
については事務室までお問い合わせください。

●各コースの詳細な資料は事務所にご請求下さい。ホームページでもご覧いただけます。

電話:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601

E-mail: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp

HP: www.kbiwave.com



●OB・OG通信●

《結婚おめでとうございます!》

十月十二日

中林大介師 & 村林かなえ師

十一月二十三日

野上順子師 & 井原智文兄

《研修中です》

○豊村泰・和美師夫妻

(スウェーデン)

二〇一六年夏までの予定です。

《宣教師の為に祈りお願いします》

○小森康三・仁美宣教師

(ミャンマー)

第三子出産を控えて十一月末

帰国し、二〇一六年三月まで

滞在の予定です。

○高橋めぐみ師、藤江皆栄師

(インドネシア)

ビザの状況が進展しません。

藤江師は、ポンティアナック

に拠点を移し、未伝部族への

足掛かりを探っていきますの

でお祈りください。

○安川圭吾・美穂宣教師

(タンザニア)

来春帰国予定です。(二年間)

大田師夫妻が年末に訪問します。

○太田ともえ師 (パキスタン)

十月下旬再出発しました。

○新門広美師 (タイ)

出発前のデピュテーションを

始めました。是非お招きくだ

さい。

《帰国中です》

○西川道子宣教師(約一年)

○佐山智恵美師(ビザ待機中)

○高橋真一師 & 千恵美師

(二〇一六年六月まで)

●行事予定●

十二月四日(金) 二学期終了

一月一二日(火) 三学期始業

二月三日(水)~十一日(木)

三年生アウトリーチ(マレーシア)

二月二五日(木)~二六日(金)

後期テスト

三月一〇日(木) 卒業派遣式

●理事会・異動のお知らせ●

長年理事会の重責を担ってくだ

さいました先生方が来年度より

次の方にバトンを引き継がれま

す。心からの感謝を申し上げます。

豊村善典理事長(二〇〇二

年四月~)に代わり、福野正和

師が、また福島敏雄財務理事(一

九九八年六月~)に代わり、相

馬浩師が引き受けてくださいま

した。お祈りください。

●編集後記●

二学期は様々なイベントがあり、

私たち学生は多くの学びの機会

を与えられました。KBI移転

十周年記念では、KBIという

学び舎の歴史や、支えてきて下

さった方々への感謝、そしてす

べてを計画して成し遂げて下さ

る神様の偉大さを感じました。

日頃、皆様の尊いご支援によつ

てKBIを支えてくださり感謝

致します。(二年小崎)